

自然エネルギー信州ネット

2016年度定時総会 次 第

日時：2016年（平成28年）6月26日（日）

13：30～15：30

場所：長野市生涯学習センター（トイゴ）第3学習室

1. 総会開会の辞
2. 会長あいさつ
3. 顧問あいさつ
4. 議長選出
5. 議事

第1号議案 理事ならびに会長の選任の件

第2号議案 2015年度 事業報告 資料 1-1 1-2

第3号議案 2015年度 収支決算報告および監査報告 資料 2-1 2-2 2-3

第4号議案 2016年度 事業計画（案） 資料 3-1 3-2

第5号議案 2016年度 収支予算計画（案） 資料 4

その他、意見交換等

6. 議長退任
7. 閉会

自然エネルギー信州ネット 2015 年度（平成 27 年度）事業報告

2015 年度は自然エネルギー信州ネット（以下、信州ネット）の運営体制の見直し、ならびに今後の活動方針について検討を重ね、10 月 18 日の臨時総会において役員の変更が行われ、理事は前回改選時の 11 名から 5 名となった。新役員は以下の通りである。

理事・会長 茅野 實（重任）
理事 平島 安人（重任）
理事 田村 恵子（重任）
理事 合原 亮一（新任）
理事 茅野 恒秀（新任）
監事 高木 直樹（重任）
監事 沖野 外輝夫（新任）

尚、2014 年度から引き続き、一般社団法人自然エネルギー信州パートナーズに事務局運営を委託した。

1. 県内の自然エネルギーに関連する団体・企業・個人との対話促進と普及啓発活動

（1）交流ネットワークの場づくり

長野県、岡谷酸素（株）、信州ネットの 3 者協定による「おひさま BUNSUN メガソーラープロジェクト」に基づく、「岡谷酸素太陽光発電所 SUWACO Labo 還元金活用事業」の還元金を活用した「パワーアップミーティング」の実施（3 回）を通じて、人的裾野の拡大ならびに新たなプロジェクトチームづくりに取り組んだ。会員有志によるパワーアップミーティング実行委員会を立ち上げ、パワーアップミーティングで得られた結果をもとに、信州ネットの今後についての協議を進めた。

（2）専門部会の運営

各部会の進捗を把握し、適切に支援する担当理事を置いた。2015 年度の各部会の活動は以下の通りである。

◆グリーン熱部会（部会長：中村嘉寿良 担当理事：合原亮一）

本年度の活動はなかった。

◆太陽光部会（部会長：西原秀次 担当理事：茅野恒秀）

本年度の活動はなかった。

◆小水力部会（部会長：丸山幹夫 担当理事：合原亮一）

2 月に部会を開催した。

◆政策調査部会（部会長、担当理事：平島安人）

本年度の活動はなかった。

◆バイオマス部会（部会長：田中守 担当理事：茅野恒秀）

「第 67 回全国植樹祭活動事業交付金」を活用して、
木質バイオマス展、木育イベント、冊子の増刷等を行った。

◆ファイナンス部会、マネジメント部会の 2 部会については 1 月 24 日に開催した
運営会議にて解消が決定した。

(3) 各種イベントや講演会などの実施ならびに参加、協力

県民が広く参加できる普及啓発イベント、セミナーなどを主催（共催・協力）した。
また、自然エネルギー普及につながる各種イベントや講演会に出展、参加した。

- ・ 9 月「諏訪湖ふれあいまつり 2015」後援
- ・ 10 月「自然エネルギーフェア in 木曽」後援
- ・ 10 月「諏訪圏工業メッセ」後援、パネル展示
- ・ 11 月「全国省エネミーティング in 長野」参加
- ・ 11 月「地域主導型再生可能エネルギー事業の普及促進に係る研修会」参加
- ・ 1 月「銀座NAGANO・長野県から地域エネルギーを考える」共催、参加
- ・ 2 月「飯田自然エネルギー大学キックオフイベント」後援、参加
- ・ 2 月「SUWACO Labo 事業成果発表会」共催
- ・ 3 月「松本公民館・自然エネルギー学習講座」視察協力

(4) 他団体と連携した広報活動ならびに運営支援

①「海外林業技術等導入促進協議会」の構成メンバーとして参加し、「オーストリア
森林フォーラム in 長野」の開催等を通じて、オーストリアの木質バイオマスに関する
先行的な取り組みについて情報発信を行った。

②「長野県地中熱利用促進協議会」からの依頼で、「全国地中熱利用促進地域交流会
2015 長野」の広報活動と運営支援を行った。

(5) 情報発信ツールの活用と運営

毎月のメールニュース発信をはじめ、自然エネルギーに関する情報について会員メー
リングリスト、HPを活用した情報発信を行った。

また 2015 年度は信州ネットのフェイスブックページを開設し、広く情報を発信した。

2. 会員、地域協議会、行政の協働による県民への普及啓発活動

(1) 岡谷酸素SUWACO Labo還元金活用事業

株式会社岡谷酸素 SUWACO Labo からの委託契約にもとづき、以下の事業に取り組んだ。

①事業成果報告ならびに情報発信

- ・SUWACO Labo 発電計測分析データ
- ・SUWACO Labo 年間発電実績と収支
- ・保守・メンテナンス等、管理運営に関するノウハウ

上記の報告・分析データについて2月11日に諏訪市 RACO 華乃井ホテルにて「事業成果発表会」を開催し、一般にも広く公開するとともに、信州ネットホームページ、会員向けML等で情報発信を行った。

②自然エネルギー普及活動

県下全域への自然エネルギー普及を目的としたイベント「パワーアップミーティング」を3回実施した。パワーアップミーティングに先駆け、信州ネット会員を中心に、自然エネルギーの取組に関するアンケートを実施。また、信州ネットと連携する地域協議会等が主催するイベント等にも積極的に参加し、パネル展示ならびに SUWACO Labo パンフレット配布等の告知活動

(2) 地域協議会の設立支援、運営支援

2015年度は、新たな地域協議会設立の動きはなかった。

各地域協議会と信州ネットとの連携を図るため、担当理事を置き、理事は各協議会のミーティング、イベント等に参加した。担当する理事は以下の通りである。

<ネットワーク型>

- ・自然エネルギー長野北信地域協議会(茅野恒秀)
- ・自然エネルギーネットまつもと(平島安人)
- ・木祖村自然エネルギー協議会(田村恵子)
- ・自然エネルギー木曾地域協議会(田村恵子)
- ・自然エネルギー信州ネットSUWA(平島安人)
- ・上伊那自然エネルギー普及協議会(茅野恒秀)
- ・自然エネルギー東御地域協議会(合原亮一)
- ・自然エネルギー上小ネット(合原亮一)
- ・自然エネルギー佐久地域協議会(合原亮一)
- ・南信州自然エネルギー普及協議会(茅野恒秀)

<特定事業型>

- ・長野市自然エネルギー普及協議会(茅野恒秀)
- ・木島平村小水力発電協議会(茅野恒秀)
- ・太陽エネルギー推進協議会(茅野恒秀)
- ・自然エネルギー市民参加型モデル研究協議会(合原亮一)

尚、各地域協議会にヒアリングを行い活動状況を把握したところ、以下の協議会の活動終了を確認した。

- ・iitoki トランジション長野地域協議会 →信州パートナーズが活動を引継ぎ
- ・ゆーふる木崎湖エコアップ協議会
- ・自然エネルギー茅野地域協議会
- ・富士見自然エネルギー推進協議会

また、2015年度より各協議会担当者による信州ネットHPでの情報発信を実施した。

(3) 「1村1自然エネルギー」への登録呼びかけ

本会会員ならびに関係者に対し、長野県が取組む「1村1自然エネルギープロジェクト」の趣旨説明と、登録の呼びかけを行った。

(4) 行政会員の加入促進

2015年度に新たに加入した行政会員は、飯田市、木祖村、下諏訪町、中野市、松本市根羽村、上田市、佐久穂町、中川村、飯綱町の10市町村で、2016年3月末現在30市町村が加入している。

3. 自然エネルギー普及に向けた政策手法の検討・提言・協力

「おひさまBUNSUNメガソーラープロジェクト」において、長野県、岡谷酸素(株)、信州ネットとの三者協定に基づき、当プロジェクトで得られた知見の分析、公開等を通じて、長野県内における自然エネルギー普及に協力した。

- ①岡谷酸素太陽光発電所SUWACO Laboの資料・データ等のHP等での公開
- ②発電状態の連続計測データ分析報告（日本大学理工学部 西川教授）

4. 自然エネルギー普及モデル構築のための調査検討・連携

自然エネルギー信州ネットの事業部門を担う一般社団法人自然エネルギー信州パートナーズにて、長野市鬼無里地区をモデル地域とした太陽光発電事業、薪ボイラー普及事業に取り組んだ。2015年6月24日に鬼無里の農地を転用した土地にて42.5kWの太陽光発電事業を開始。中山間地における地域主導型のモデル事業として、研修会、講演会等で事例紹介を行った。

5. その他、本会の目的を達成するために必要な活動

- 運営会議 5月16日、10月5日、1月24日、3月26日
- 定時総会 6月27日
- 臨時総会 10月18日

以上

(参考) 2015年度会員動向

会員区分	2015年 3月末現在	2016年 3月末現在	増・減	
正会員（企業・営利団体）	52	44	増0、減8	退会5 情報へ移行3
正会員（NPO、市民団体）	30	21	増0、減9	退会4 情報へ移行5
正会員（個人）	47	45	増3、減5	退会2 情報へ移行3
準会員	38	26	増5、減17	退会5 情報へ移行12
情報会員	163	187	増25、減1	新規2 準会員へ移行1
行政会員	21	31	増10、減0	
賛助会員	0	0	増0、減0	
合計	351	354	増43、減40	

○参加行政会員（2016年3月末現在）

安曇野市、阿智村、飯田市、飯綱町、伊那市、上田市、大町市、軽井沢町、木曾町、木祖村、駒ヶ根市、坂城町、佐久穂町、信濃町、下諏訪町、須坂市、諏訪市、高森町、千曲市、茅野市、長野市、中野市、長和町、南木曾町、根羽村、野沢温泉村、松川町、松本市、泰阜村、中川村、長野県

○自然エネルギー信州ネットと連携している地域協議会（2016年3月末現在）

<ネットワーク型>

- ・自然エネルギー長野北信地域協議会
- ・自然エネルギーネットまつもと
- ・木祖村自然エネルギー協議会
- ・自然エネルギー木曾地域協議会
- ・自然エネルギー信州ネットSUWA
- ・上伊那自然エネルギー普及協議会
- ・自然エネルギー東御地域協議会
- ・自然エネルギー上小ネット
- ・自然エネルギー佐久地域協議会
- ・南信州自然エネルギー普及協議会

<特定事業型>

- ・長野市自然エネルギー普及協議会（ペレットストーブ）
- ・木島平村小水力発電協議会（小水力発電）
- ・太陽エネルギー推進協議会（太陽光発電）
- ・自然エネルギー市民参加型モデル研究協議会（太陽光発電）

— 活動終了している協議会 —

- ・iitoki トランジション長野地域協議会（薪ボイラー、薪ステーション）
- ・ゆーふる木崎湖エコアップ協議会（小水力発電など）
- ・自然エネルギー茅野地域協議会（メガソーラー）
- ・富士見自然エネルギー推進協議会（太陽光、小水力）

2015年度(平成27年度) 信州ネット、地域協議会、会員等の主な活動実績

資料1-2

	信州ネット		地域協議会	部会・行政会員等
		おひさまBUN SUNメガソーラープロジェクト		
4月		パワーアップミーティング実行委員会会合	自然エネルギー長野北信地域協議会 例会	平成27年度1村1自然エネルギープロジェクト募集開始(環境エネルギー課) バイオマス部会 第67回全国植樹祭応援イベント
5月	第1回運営会議(長野)	パワーアップミーティング実行委員会会合	自然エネルギー長野北信地域協議会 定時総会	自然エネルギーを活用した地方創生の取組に関するセミナー(環境エネルギー課)
	海外林業技術等導入促進協議会 参加		信州ネットSUWA 定時総会	
6月	定時総会、パワーアップミーティング(長野)	パワーアップミーティング実行委員会会合	南信州自然エネルギー普及協議会 南信州環境フェア	平成27年度地域主導型自然エネルギー創出支援事業 一次募集の開始(環境エネルギー課)
			上伊那自然エネルギー普及協議会 総会	バイオマス部会 第67回全国植樹祭応援イベント
7月		パワーアップミーティング実行委員会 報告会	自然エネルギー長野北信地域協議会 セミナー	オーストリア研修「バイオマス技術特別講座」(林務部)
			南信州自然エネルギー普及協議会 総会	平成27年度地域主導型自然エネルギー創出支援事業 二次募集の開始(環境エネルギー課)
8月	パワーアップミーティング2(長野)	パワーアップミーティング実行委員会	自然エネルギー佐久地域協議会 エコキッズセミナー	平成27年度1村1自然エネルギープロジェクト二次募集開始(環境エネルギー課)
		岡谷酸素太陽光発電所の運転性能評価報告HPIに公開	自然エネルギー長野北信地域協議会 セミナー	
			自然エネルギー上小ネット 情報交流会	
9月	諏訪湖ふれあいまつり2015 後援		自然エネルギー上小ネット 情報交流会	平成27年度地域主導型自然エネルギー創出支援事業 三次募集の開始(環境エネルギー課)
	自然エネルギーフェアin 木曾2015 後援		信州ネットSUWA 木暮人祭り	バイオマス部会 第67回全国植樹祭応援イベント
10月	第2回運営会議(長野)		自然エネルギー長野北信地域協議会 セミナー	全国地中熱利用促進地域交流会2015 長野(長野県地中熱利用促進協議会)
	臨時総会(松本)		自然エネルギー佐久地域協議会 2015環境フェアin佐久	バイオマス部会 第67回全国植樹祭応援イベント
	海外林業技術等導入促進協議会 参加		信州ネットSUWA ワークショップ	
			信州ネットSUWA 諏訪圏工業メッセ	
			自然エネルギー木曾地域協議会 2015環境フェアin佐久	
			自然エネルギーネットまつもと 中学校公開授業	
11月	全国省エネミーティングin長野 参加		信州ネットSUWA 2015 秋空 自然エネルギーフェスタ	安曇野市環境課 セミナー
	第2回地域主導型再生可能エネルギー事業の普及促進に係る研修会(参加)		自然エネルギー佐久地域協議会 出張授業	諏訪市生活環境課 セミナー
			南信州自然エネルギー普及協議会 岐阜県省エネ&木質バイオマス視察	小水力発電キャラバン隊相談会(長野県)
				バイオマス部会 第67回全国植樹祭応援イベント オーストリア森林フォーラムin長野
12月	県との連絡会		信州ネットSUWA 2015 冬の自然エネルギーフェスタ	諏訪市生活環境課 セミナー
	海外林業技術導入促進協議会 報告会&勉強会(参加)			小水力発電キャラバン隊相談会(長野県)
1月	第3回運営会議&パワーアップミーティング3(松本)		上伊那地域自然エネルギー普及協議会 小水力発電セミナー後援	中部気候変動適応策セミナー(長野県)
	銀座NAGANO「長野県から地域エネルギーを考える」参加			小水力発電セミナー(長野県小水力利用推進協議会)
2月	飯田自然エネルギー大学キックオフイベント 後援	第2回事業成果発表会	自然エネルギー長野北信地域協議会 例会	小水力部会 開催
			太陽エネルギー推進協議会 定例会議	2015節電・省エネ対策セミナー(長野県)
			自然エネルギー佐久地域協議会 出張地業	
			長野市自然エネルギー普及協議会 会議	
3月	県との連絡会		自然エネルギー佐久地域協議会 G7長野県・軽井沢交通大臣会合開催200日前記念イベント	
	第4回運営会議(長野)		自然エネルギー上小ネット 情報交流会	
	自然エネルギー・環境学習講座(松本市中央公民館)協力			

自然エネルギー信州ネット 公益事業・収益事業区分

(2015年4月1日から2016年3月31日まで)

資料2-1

■公益事業収入 65.0%

■収益事業収入 35.0%

項目	金額	備考	項目	金額	備考
会費	877,000	正会員企業 10,000円×45 正会員NPO 6,000円×18 正会員個人 6,000円×41 準会員 3,000円×23 郵便 1,000円×4	岡谷酸素SUWACOLabo 還元金活用事業受託	2,000,000	消費税込み
寄付金	2,060,000	茅野会長 2,000,000円 信州省エネ住宅促進協議会 60,000円	謝金	18,604	環境省研修会事例発表謝金
補助金	800,000	第67回全国植樹祭活動事業交付金	雑収入	0	
雑収入	110,215	信州パートナーズからプリンター代 34,560円 信州パートナーズからヤマト運輸送料 19,870円 H26繰越金差額調整 55,785円			
利息	566				
当期収入合計額	3,847,781		当期収入合計額	2,018,604	

■公益事業支出

■収益事業支出

項目	金額	備考	項目	金額	備考
人件費・諸謝金	0		人件費・諸謝金	1,011,732	SUWACO Labo事務費 小田切 960,000円 PUMファシリテーション謝礼(黒崎氏) 43,200円 環境省研修会発表謝礼(藤川氏) 8,532円
旅費・交通費	94,442	運営会議の理事交通費 部会参加、打合せ等のスタッフ交通費	旅費・交通費	146,240	SUWACO Labo還元金事業 スタッフ交通費
借損料・役務費 (事務局委託費按分)	548,480	信州パートナーズへの事務局業務委託費 43,200円×6ヶ月×65%=168,480円 植樹祭事業 薪ラック、展示パネル製作委託費 380,000円	借損料・役務費 (事務局委託費按分)	307,520	SUWACO Labo還元金事業 サイト管理費 172,800円 信州ネットSUWA運営協力 44,000円 信州パートナーズへの事務局業務委託費 43,200円×6ヶ月×35%=90,720円
リース料・家賃 (家賃按分)	160,446	家賃(按分) 246,840円×65%=160,446円	リース料・家賃 (家賃按分)	203,034	プリンターリース代 116,640円 家賃(按分) 246,840円×35%=86,394円
会場費	4,820	臨時総会会議室使用料	会場費	87,520	SUWACO Labo還元金事業 会場使用料
消耗品費	65,774	事務用品等 10,614円 プリンター代 信州パートナーズ請求分 34,560円 植樹祭事業備品類 20,600円	消耗品費	20,640	SUWACO Labo還元金事業 事務用品等
印刷製本費	300,000	植樹祭事業 冊子印刷費	印刷製本費	81,000	SUWACO Labo還元金事業 成果発表会告知チラシ印刷費
通信運搬費 (電話サーバーネット回線按分)	144,851	郵便代 13,810円 ヤマト運輸 14,192円 ヤマト運輸 信州パートナーズ請求分 19,870円 電話、サーバー、ネット回線 149,198円×65%=96,979円	通信運搬費 (電話サーバーネット回線按分)	52,219	電話、サーバー、ネット回線 149,198円×35%=52,219円
会議費	0		会議費	899	SUWACO Labo還元金事業 お茶代等
光熱費(按分)	5,447	灯油代 8,380円×65%=5,447円	光熱費(按分)	2,933	灯油代 8,380円×35%=2,933円
雑費	4,212	支払手数料等	雑費	1,296	SUWACO Labo還元金事業 振込手数料
租税公課	0		租税公課	80,300	法人市県民税 80300円
税理士報酬(按分)	112,320	平成26年度分 172,800円×65%=112,320円	税理士報酬(按分)	60,480	平成26年度分 172,800円×35%=60,480円
その他	99,400	植樹祭事業補助金差額返済	その他	0	
当期支出合計額	1,540,192		当期支出合計額	2,055,813	
当期収支差額	2,307,589		当期収支差額	▲ 37,209	

2015 年度（平成 27 年度）自然エネルギー信州ネット 収支決算報告

（2015 年 4 月 1 日～2016 年 3 月 31 日）

収入決算額 7,821,296 円

支出決算額 5,596,005 円

差引残高 2,225,291 円（次期繰越金）

収入の部

（単位：円）

科 目	予算額(a)	決算額(b)	比較増減(▲=減)	備 考
会費	1,000,000	877,000	▲123,000	正会員企業 45 会員 450,000 円 正会員 NPO 18 会員 108,000 円 正会員個人 41 会員 246,000 円 准会員 23 会員 69,000 円 郵便 4 会員 4,000 円
補助金	0	800,000	800,000	第 67 回全国植樹祭活動事業交付金
寄付金	0	2,060,000	2,060,000	・茅野会長 2,000,000 円 ・信州省エネ住宅促進協議会 60,000 円
イベント協賛金	0	0	0	
受託事業収入	2,000,000	2,018,604	18,604	・SUWACO Labo 還元金活用事業 2,000,000 円 ・環境省研修会事例発表謝礼 18,604 円
販売収入	0	0	0	
雑収入	0	110,215	110,215	・プリンタートナー代・送料 54,430 円 ・H26 繰越金差額調整 55,785 円
利息	0	566	566	
前期繰越金	1,954,911	1,954,911	0	
合計	4,954,911	7,821,296	2,855,285	

支出の部

（単位：円）

科 目	予算額(a)	決算額(b)	比較増減(▲=減)	備 考
人件費・諸謝金	100,000	1,011,732	911,732	・SUWACO Labo 事務費（小田切）960,000 円 ・環境省研修会謝金（藤川）8,532 円 ・PUM ファシリテーション費（黒崎事務所）43,200 円
旅費・交通費	100,000	240,682	140,682	・理事会、運営会議の役員交通費 視察、打合せ等交通費 94,442 円 ・SUWACO Labo 還元金活用事業交通費 146,240 円
借損料・役務費	520,000	856,000	336,000	・事務局運営委託費 43,200×6 ヶ月 259,200 円 ・植樹祭事業委託費 380,000 円 ・SUWACO Labo 委託費 216,800 円
リース料・家賃	400,000	363,480	▲36,520	・プリンターリース 9,720×12 ヶ月 116,640 円 ・事務所家賃 20,570×12 ヶ月 246,840 円
会場費	50,000	92,340	42,340	・臨時総会会議室 4,820 円 ・SUWACO Labo 事業会場費 87,520 円
消耗品費	30,000	86,414	56,414	・事務用品、プリンタートナー 45,174 円 ・植樹祭事業備品 20,600 円 ・SUWACO Labo 事業事務用品 20,640 円
印刷製本費	50,000	381,000	331,000	・植樹祭事業冊子印刷費 300,000 円 ・SUWACO Labo 事業印刷費 81,000 円
通信運搬費	200,000	197,070	▲2,930	・郵便、宅配便 47,872 円 ・電話・サーバー・ネット回線 149,198 円
会議費	10,000	899	▲9,101	SUWACO Labo 事業 お茶代等
光熱費	0	8,380	8,380	灯油代
雑費	20,000	5,508	▲14,492	支払い手数料等
租税公課	75,000	80,300	5,300	法人市県民税 80,300 円
専門部会活動費	210,000	0	▲210,000	
税理士報酬	172,800	172,800	0	平成 26 年度決算書作成分
その他	0	99,400	99,400	植樹祭事業補助金差額返済
特別会計へ		2,000,000		
合 計	1,937,800	5,596,005	1,658,205	

※岡谷酸素 SUWACO Labo 事業収入 2,000,000 円 支出 2,000,000 円

支出内訳 直接人件費 1,004,000 円 事業費実費 541,388 円 一般管理費 306,464 円 消費税 148,148 円

■特別会計 2,000,000 円（別口座を開設）

平成 27 年度 監 査 報 告 書

平成 27 年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告いたします。

1. 自然エネルギー信州ネットの規約により監査した結果、自然エネルギー信州ネットの会計収支計算書は、会計帳簿の記載金額と一致し、本団体の収支の状況を正しく示していると認めます。

平成 28 年 5 月 20 日

監 事 _____ 沖野 外輝夫 (印)

監 事 _____ 高木 直樹 (印)

※個人情報を保護するため、署名、押印された監査報告書は事務局にて保管しています。

自然エネルギー信州ネット 2016年度事業計画（案）

資料3-1

I 2016年度の活動方針

2015年度は運営体制を刷新し、信州ネットの新たなステージに向けての活動方針検討を続けた。信州ネット創設時のねらいを再確認し、信州の自然エネルギー事情に鑑み以下の活動方針を定める。

2016年度は今までに構築してきた基盤やネットワークを活かしながら、実効的な成果を積み重ねる。

- 1) 会員からの提案に基づくプロジェクトチーム（新規に創設）により新規事業に取り組み、ネットワークの強化とさらなる事業化への進展へとつなげる。
- 2) 専門部会の活動をテーマ達成型の活動へと軸足を移し、活動の活性化をはかる。
- 3) 事業主体としての信州ネットの実効性を高めるための組織のあり方を検討し明らかにする。
- 4) 会員参加によって信州ネットの活動を活性化させるしきかけや仕組みを取り入れる。

II 活動計画

大項目	目的・ねらい	内容	施策	日程				担当
				1Q	2Q	3Q	4Q	
1 専門部会活動の推進	全県共通テーマを中心に、専門性のある調査、研究、企画などに取り組む	5専門部会により、専門性のあるテーマを設定し、会員への活動成果提供を進める ・ 太陽光部会 ・ 小水力部会 ・ バイオマス部会 ・ グリーン熱部会 ・ 政策調査部会	各専門部会が策定する活動計画による ・ 部会開催 ・ 視察・見学会、勉強会 ・ マキランド設置、ストーブ展、視察 ・ アンケートに基づき実施案件決定 ・ 阻害要因調査、県との政策協議	▼ ▼視察	▼ ▼勉強会	▼ ▼勉強会		各専門部会
2 プロジェクトチームの創設と活動	地域資源を活用した地域協働による自然エネルギーの普及 自然エネルギーを活用した持続可能な地域づくり 会員の主体的な参加による事業推進	信州ネットのプロジェクトチームとして創設 ・ 「信州自然エネルギー白書（仮称）」制作事業 ・ 「自然エネルギー産業クラスター」形成の研究 ・ 事業化支援事業、人材育成事業 プロジェクトチーム提案に対しての支援・協力	各チーム活動の基本的考え方 ・ 地球環境基金助成事業（採択決定）として実施 ・ 産官学のネットワークによる情報交換・研究活動 ありたい姿・企画の提案募集と県との検討活動 ・ 鬼無里「あるをつくす」事業化支援 小水力発電構想と人材育成の連携による事業化支援 県の人材育成事業への協力 ・ 事業化支援を行う人材（会員）のチームアップ 広報支援、専門部会による支援、事業化支援 プロジェクトによる支援など 新規プロジェクト提案の募集					茅野 平島
3 信州ネットの組織形態適正化	事業申請や受託を円滑に進め、責任ある事業主体となる	法人化の是非や適切な法人のあり方など広い観点から検討	検討チームを組織					
4 地域協議会との連携強化	地域協議会の活動成果を他地域に波及させる	地域協議会との連携強化	・ 各地域協議会の活動支援 ・ 各地域協議会からの情報発信を促す					
5 SUWACO Labo、長野県との協定事業	「岡谷酸素太陽光発電所SUWACO Labo」還元金を活用し、三者協定による情報公開と県内における自然エネルギー普及活動を推進する	事業成果報告ならびに情報発信業務 自然エネルギー普及活動	・ 事業成果発表会の開催 ・ 事業報告・分析データの情報公開、情報発信 ・ 自然エネルギー普及イベント等の開催（年3回） ・ 地域協議会等、各種イベントへの参加・支援	(適宜)	▼	▼	▼	▼
6 信州ネット運営の基盤強化と会員参加による活動の活性化	財政基盤の確保 会員が主体となって信州ネットを動かす	信州ネットを支える団体や個人を増やす 会員による自然エネルギー普及の取り組みの支援	広報活動、情報提供力の強化 長野県との連携					

III 会議体などの見直し

- 1) 運営会議のありかたを見直し、専門部会やプロジェクトチームなど各活動の責任者参加によって信州ネットの運営力を高める会議体の構築を進める。
- 2) 信州ネットの活動がより活性化するように、会議体、専門部会、プロジェクトチームなどの位置づけや役割を明確にし、必要に応じて規約を改定する。

資料 3-2

自然エネルギー信州ネット専門部会 2016 年度活動計画

部会名	政策調査部会
部会長名	平島 安人
2016 年度活動計画	<p>◎自然エネルギー普及への阻害要因調査 前は法律や条例・基準などに着目したが、今回はもっと幅広い着眼点から阻害要因を拾い上げることを考えたい</p> <p>3～4 月 調査文案検討 5 月 調査 6 月 調査結果集計 7～8 月 調査結果の分析、結果の発表 9 月 調査結果の活用方法検討</p> <p>◎県との政策協議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 長野県の環境エネルギー戦略遂行に、信州ネットが果たす役割について県と協議する（県施策の中での信州ネットの位置づけを明確にしたい） ・ 協議にあたっては、理事・事務局と県との連絡会議の場を活用したい
どのような支援があれば活発に活動できるか？	

部会名	太陽光部会
部会長名	西原 秀次
2016 年度活動計画	<p>年に 4 回程度の情報交換会を実施。 内容については検討中。</p>
どのような支援があれば活発に活動できるか？	

部会名	グリーン熱部会
部会長名	中村嘉寿良
2016 年度活動計画	<p>・36 名の部会員がおりますので、部会員が部会に対して何を求めているかアンケートをとりたいと思います。例えば視察なのか、勉強会なのか、事業支援なのか。熱エネルギーなので事業支援は少ないかと思われませんが。現状を鑑みると今後も啓蒙活動等が中心となってしまう可能性があります。しかし、例えば視察といっても視察先に限りがありますし、既に他の団体で実施されているケースもあります。</p> <p>よって、アンケートの実施し、結果を分析してテーマを絞りたいと思います。その絞った案件を 28 年度の活動に繋げていければと思います。部会員の思いを最優先する形式にします。これがプロジェクトに繋がる可能性もあります。</p> <p>・経済産業省より、ZEH ロードマップ検討委員会において以下の文言が記載されています。「年間での一次エネルギー消費量が正味（ネット）でゼロまたは概ねゼロとなる ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）に注目が集まっている。さらに、「エネルギー基本計画」（2014 年 4 月閣議決定）において、「住宅については、2020 年までに標準的な新築住宅で、2030 年までに新築住宅の平均で ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）の実現を目指す」とする政策目標が設定されている。」</p> <p>これを達成するには太陽熱、地中熱などの自然エネルギーを活用することが不可欠になります。また、長野県地球温暖化対策条例も改定されており、より一層の知識習得が必要になります。そこで、上記関連の勉強会を開催したいと考えています。</p>
どのような支援があれば活発に活動できるか？	<p>・熱エネルギーは多種にわたるので、企業・団体・行政全てとの連携が必要となります。ただし、28 年度のテーマによって異なってくるので、テーマを絞ったところで必要であれば選定したいと思います。</p> <p>・ZEH や県条例については、関連団体及び県に相談していきたいと思います。</p>

部会名	小水力部会
部会長名	丸山 幹夫
2016年度の活動計画	<p><部会の方針></p> <p>2016年2～3月に部会員へのヒアリングならびにアンケートを行った結果に基づき、今年度の活動計画を立案する。部会としては地域での小水力発電事業の入り口で困っている部会員の後押しをするべく、ベースの知識を得るために視察・勉強会を実施し、情報交換、人脈作りの場を設ける。</p> <p>また、小水力を活用したプロジェクトチームについては、その活動を可能な範囲でサポートする。</p> <p>1) 視察・見学会の実施（年1回程度）</p> <p>4月9日（土）9：50～12：00</p> <p>①善光寺用水を利用した県営の小水力発電施設 説明：長野地方事務所 農地整備課</p> <p>②中部電力 里島発電所 説明：中部電力</p> <p>目的：</p> <p>①県営の小水力発電施設のしくみと、県の取組みを知る。また、土地改良区との協力体制について情報を得る。</p> <p>②昭和11年から稼働している水力発電施設のしくみと中部電力の管理体制を知り、事業主体・規模の異なる両施設の特性を学んで基礎知識とする。</p> <p>2) 勉強会の実施（年2回程度）</p> <p>◆初級向け基礎知識の勉強会</p> <p>6月26日実施。水利権、申請許可の流れなどの基礎について県に講師を依頼する。また、地域密着型で小水力発電に取り組んでいる事例（岐阜県石徹白など）を学ぶ。</p> <p>勉強会のフォローアップとして、部会員によるワークショップを実施し、地域における小水力発電の可能性、必要性などを議論して、部会の方向性を定める。</p> <p>◆中級向け勉強会</p> <p>8～9月頃実施予定。事業を実践している自治体関係者、事業者から本音と実態を聞き、意見交換を通じて小水力発電の特異点等を把握して、地域での事業化に役立てる。また発電装置メーカーや土木関係の部会員による技術的な勉強会の実施も検討。</p> <p>3) ボランティア部会員の登録</p>

	<p>部会の活動にボランティア参加できる部会員を登録し、勉強会の準備、議事録作成、HP への活動記録アップなどを行う。</p> <p>4) メーリングリストによる情報交換 勉強会後のやりとりや、情報の共有化について、部会のメーリングリストを活用する。</p> <p>5) 部会員名簿の整理と公開 現在 74 名の部会員が参加しているが、部会員同士の交流を図るよう、名簿を整理するとともに、HP 等で公開可能な名簿を作成し、実態のある部会とする。</p>
<p>どのような支援があれば活発に活動できるか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県（キャラバン隊）からの情報提供、勉強会の講師支援 ・ 各自治体からのからの情報提供、勉強会の講師支援 ・ 協力的な土地改良区からの情報提供、勉強会への参加 ・ 講師として招きたい方への謝礼、交通費の手当 ・ 会場予約、参加申込み窓口など事務局の事務的支援 ・ 信州ネットのプロジェクトチームとの情報共有化など、担当 窓口理事による調整・サポート

<p>部会名</p>	<p>バイオマス部会</p>
<p>部会長名</p>	<p>田中 守</p>
<p>2016 年度活動計画</p>	<p>1, 信州の木のマキ・ペレットの完全自然循環を 現在ペレット等の木質バイオマス燃料の焼却灰が産業廃棄物として処理するよう、長野県より指導されている。新潟県では、草木灰として販売も許可されている。長野県県庁内各部の調整が必要と思われるため時間がかかると思われる。</p> <p>2, マキランドの設置 平成 28 年 10 月までに一か所を設置 マキ作りの場所・機材を提供して、県産材の利用をはかる。 マキランドの視察 平成 28 年 10 月までに行う</p> <p>3, 育木の活動 平成 28 年 12 月までに 3 回以上行う 木を育て、木で遊び、木で作り、こどもたちに木に親しんでもらう。</p> <p>4, 長野県林務部との共同事業 ストーブ展等</p> <p>5, マキボイラー・ペレットボイラーの調査普及、視察。 平成 29 年 3 月までに行う 新潟県 三条市 ペレットボイラー 2 台の視察 伊那市高遠 「さくらの湯」ペレットボイラーの視察</p>

2016 年度（平成 28 年度）自然エネルギー信州ネット 収支予算計画（案）

（2016 年 4 月 1 日～2017 年 3 月 31 日）

収入の部

（単位：円）

科 目	2015 予算額	2016 予算額	比較増減(▲=減)	備 考
会費	1,000,000	877,000	▲123,000	H27 年度と同額
補助金	0	2,000,000	2,000,000	地球環境基金補助金
寄付金	0	0	0	
イベント協賛金	0	0	0	
受託事業収入	2,000,000	2,780,000	780,000	・SUWACO Labo 還元金活用事業 2,000,000 円 ・長野県人材育成事業 780,000 円
販売収入	0	0	0	
雑収入	0	10,000	10,000	
利息	0	500	500	
前期繰越金	1,954,911	2,225,291	270,380	
合計	4,954,911	7,892,791	2,937,880	

支出の部

（単位：円）

科 目	2015 予算額	2016 予算額	比較増減(▲=減)	備 考
事業費	2,000,000	0	▲2,000,000	SUWACO Labo 還元金の支出の精度が高まったので各科目に予算を振り分けました
人件費・諸謝金	100,000	2,475,000	2,375,000	・事務局人件費 960,000 円 ・SUWACO Labo 謝金 60,000 円 ・地球環境基金人件費・謝金 975,000 円 ・人材育成人件費・謝金 480,000 円
旅費・交通費	100,000	561,000	461,000	・理事会、運営会議の役員交通費 100,000 円 ・SUWACO Labo 交通費 50,000 円 ・地球環境基金事業交通費 272,000 円 ・人材育成事業交通費 139,000 円
借損料・役務費	520,000	2,101,000	1,581,000	・SUWACO Labo 委託費 1,680,000 円 ・地球環境基金委託費 421,000 円
リース料・家賃	400,000	363,000	▲37,000	・プリンターリース 9,720×12 ヶ月 116,640 円 ・事務所家賃 20,570×12 ヶ月 246,840 円
会場費	50,000	95,000	45,000	・総会、運営会議会場費 10,000 円 ・SUWACO Labo 事業会場費 60,000 円 ・人材育成会場費 25,000 円
消耗品費	30,000	100,000	70,000	・事務用品、プリンタートナー 70,000 円 ・地球環境基金消耗品費 30,000 円
印刷製本費	50,000	330,000	280,000	・SUWACO Labo 事業印刷費 70,000 円 ・地球環境基金印刷費 210,000 円 ・人材育成印刷費 50,000 円
通信運搬費	200,000	200,000	0	・郵便、宅配便 50,000 円 ・電話・サーバー・ネット回線 150,000 円
会議費	10,000	10,000	0	
光熱費	0	10,000	▲10,000	灯油代
雑費	20,000	200,000	180,000	支払い手数料、事務所移転費等
租税公課	75,000	75,000	0	法人市県民税
専門部会活動費	210,000	150,000	▲60,000	30,000 円×5 部会
予備費	1,189,991	1,222,791	32,800	税理士報酬含む
合 計	4,954,991	7,892,791	2,937,800	

■特別会計 2,000,000 円 （別口座にて管理）